

臨床情報の研究利用に関するお知らせ

【題名】

頭蓋内・外脳動脈解離における血管内治療の治療成績

【研究機関】

河北総合病院

【背景・目的】

脳動脈解離は、脳梗塞や一過性脳虚血発作などの虚血性脳卒中の原因にもなる脳血管障害であり、画像診断の進歩や疾患への認識の高まりから診断される機会が増えています。虚血発症の脳動脈解離の場合、内科治療で良好な転帰が得られることも多いですが、内科治療に抵抗性を示し症状の増悪を認める症例も一定の頻度で存在します。そのような症例に対して血管内治療が有効な場合もあります。当院での治療成績を調査し、本法の有効性に関する情報を提供することを目的としております。

【方法】

2021年4月以降に当院で頭蓋内・外脳動脈解離における血管内治療を受けた患者様を対象に、患者特性や治療成績・転帰などをカルテ上で調査し必要時には電話で情報の確認を行います。

【患者さんへの不利益】

カルテ上の調査のため対象者に不利益が生じる事はありません。
またこの研究を拒否される場合も不利益が生じる事はありません。

【本研究の情報公開について】

研究内容は日本脳神経外科学会や関連学会への報告もしくは関連誌への投稿を予定します。

【個人情報等の取り扱い】

診療情報で得られた情報は Excel ファイルに集計しパスワードロックをかけます。個人情報(患者様の名前や住所などプライバシーに関する情報)は記載せず症例番号のみで匿名化し、ファイルは病院内で保管されます。またデータの廃棄につきましては、少なくとも研究終了報告日から5年、または最終の研究結果報告日から3年の、いずれか遅い方まで保管し、それ以降に廃棄します。

ご不明な点や研究を拒否される場合等ありましたら、河北総合病院総合受付：03-3339-2121 までかけていただき、脳神経外科 齋藤までお問い合わせください。